

2023年10月13日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

## 日本語に特化した対話型生成 AI を開発する rinna と協業 企業独自の生成 AI 環境を構築し、AI 活用を促進

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:柘植一郎、本社:東京都港区、略称:CTC)は、日本語に特化した対話型の生成 AI を開発する rinna 株式会社(代表取締役社長:陳湛(ジャン“クリフ”チェン)、本社:東京都渋谷区、以下:rinna)と協業し、本日から、業務や目的に沿った専用生成 AI のサービス開発に着手して共同での提案を進めます。

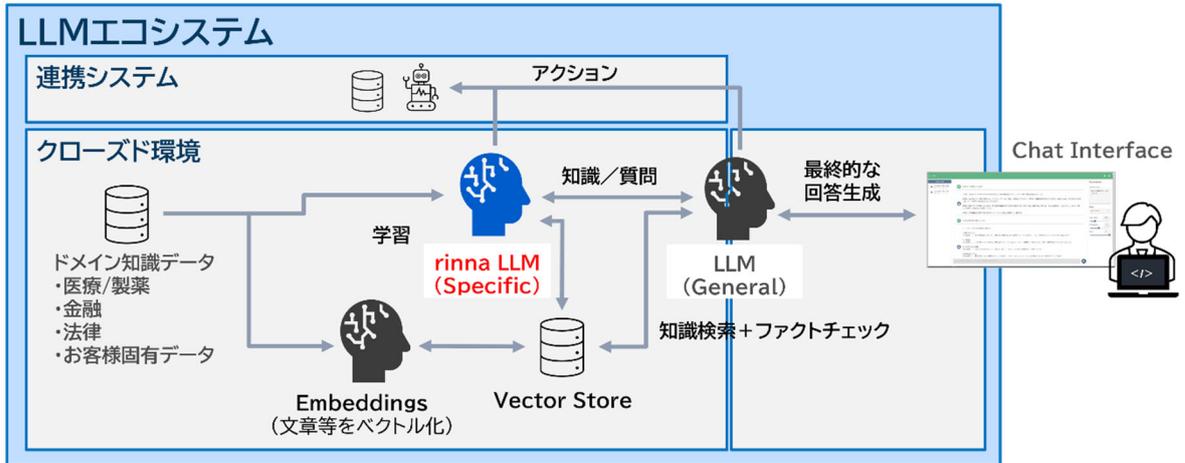
昨今、業務の効率化を目的として、各企業では対話型の生成 AI の導入に取り組んでいます。効果的に生成 AI を活用するためには、情報漏洩の心配がない環境を構築し、業務に適した対話を行う必要があります。企業や業務に固有のデータの学習に加えて、回答の仕方や形式を調整できるファイン・チューニングという手法を活用した、独自の大規模言語モデル(LLM:Large Language Model)の開発が注目を集めています。

今回の協業は、多くの日本語の学習データで開発された rinna の LLM をベースに、企業の業務に特化した生成 AI 環境を構築・開発するものです。rinna はこれまでに日本語に特化した 13 億パラメータの生成 AI(GPT:Generative Pre-trained Transformer)を開発し、5 月には 36 億パラメータの LLM をオープンソースで公開しています。rinna の LLM は、日本語環境での活用に適していることに加え、オンプレミスでの構築が可能のため、社内のネットワーク上で安全に構築し管理することができます。また、お客様の企業データでファイン・チューニングを施すことで、業務に特化した LLM を開発することができます。rinna の LLM と周辺技術をベースに、お客様独自の生成 AI システムを提供していきます。

CTC は 8 月に、セキュリティや安全性を備えた生成 AI の環境構築を支援する「AOAI 環境構築サービス」を開始しています。rinna の LLM と組み合わせることで、AOAI 環境構築サービスの役職や部署、アクセス権限に応じた環境という特長に加え、利用者に応じたキャラクター付けが可能になり、お客様企業は、よりドメインや業務に適した形で生成 AI を活用していくことができます。

企業の生成 AI 活用に必要なソリューションやサービスを組み合わせて使用するプラットフォームを、CTC では「LLM エコシステム」と呼んでおり、GPT のエンジン、検索ツール、システム連携ツールなど、様々なサービスを組み合わせてお客様の環境を構築します。今後もパートナーと協力してラインナップを拡充し、LLM エコシステムの提供を通して、お客様の業務効率化や新規ビジネスの創出に貢献していきます。

■ サービスイメージ



■ rinna 株式会社について

「人とAIの共創世界」(Co-creation world between humans and AI)をビジョンに掲げたAI企業です。テキスト・音声・画像・動画などの生成系 AI モデルの研究開発や人工知能によるデータ分析が強みです。研究成果である各種 AI 技術を活用し、パートナー企業とともにさまざまなビジネス課題を解決するソリューションの開発と提供に取り組んでいます。また、フラグシップ AI「りんな」の技術をもとに生み出した、親しみの持てる多様性あふれる「AI キャラクター」を通して人とAIが共に生きる豊かな世界を目指しています。

- ※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
- ※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>  
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社  
広報部  
E-mail: [press@ctc-g.co.jp](mailto:press@ctc-g.co.jp)